

品川区議会議員 イトウ昌宏後援会 総決起大会

古川潤一郎

平成19年3月12日（月）午後7時より大井町「きゅりあん」小ホールにて上記の大会が開催されました。

本連盟からは、藤井理事長、服部副理事長、安部理事、長谷川理事、大石理事、龍監事、中村監事と私の8名で参加しました。また、斎藤本会専務理事と望月睦子会員（4班）にも参加していただきました。

会は、2部構成で、第1部では、後援会有志による日本舞踊、和太鼓のアトラクションで盛り上が

り、一旦閉幕後、イトウ区議が入場して第2部が開幕しました。猪口邦子前内閣府特命担当大臣の応援演説を皮切りに、石原宏高衆議院議員、保坂三蔵参議院議員の代理で同夫人、中川雅治参議院議員の代理で同第1秘書の方、田中豪都議、龍鼎一自民党品川総支部総支部長の応援、激励を受け、イトウ昌宏区議が5期連続当選の決意表明を行いました。後援会を代表して、八木明氏の檄で閉会となりました。



平成19年品川区議会議員選挙

古川潤一郎

平成19年4月15日、品川区議会議員選挙が告示され、本連盟相談役の自民党公認イトウ昌宏氏が、本連盟から推薦を受け、同選挙に立候補しました。4月15日11時からの出陣式に、本連盟より、斎藤一人理事長、家田副理事長、古川専務理事が、本会からは、服部専務理事、望月睦子会員が出席しました。また、自民党品川総支部総支部長の要職を兼ねる、本連盟監事の龍鼎一先生も、自民党各候補の激励訪問で多忙の中、出席されました。

出陣式では、浜野憲一（（株）浜野組代表取締役）選对本部長、浦山嗣雄（品川商店街連合会会長）後援会顧問、本連盟斎藤一人理事長が激励の演説を行い、それに応えて、イトウ候補より、定数減で苦しい選挙となるが、再びみなさまの力になれるよう議会へ送らせてほしいと挨拶があり、7日間の遊説に出発しました。なお、選挙期間中、本連盟役員は下記の通り、イトウ候補演説会・移動事務所を訪問しました。

- 4月16日（月）大井水神会館 個人演説会
家田副理事長
- 4月17日（火）鮫浜小学校 個人演説会
斎藤理事長
- 4月19日（木）南大井移動事務所 個人演説会
古川専務理事
- 4月20日（金）ハッシュパピー大井町 個人演説会
大矢理事



品川区議会議員選挙報告、当選御礼

品川歯科医師政治連盟相談役
品川区議会議長
伊藤昌宏

東京都品川歯科医師会、品川歯科医師政治連盟の皆様には公私に渡るご尽力を頂き、深く感謝致しております。

私は貴政治連盟相談役として貴団体ご指導のもと、区民の口腔衛生向上の為品川区との調整を計り、介護保険制度判定会への歯科医師参入、こども医療費助成制度拡大、かかりつけ歯科医事業推進等の仕事をして参りました。

そんな中、品川区議会での政務調査費問題が、各種マスコミ等で取り上げられ、区議会はその対応に従事し、飲食費への利用禁止条例制定、自民党、公明党、民主系会派の政務調査費一部返還などを行いました。しかし、それらの行動を行った時期は区議会議員選挙直前であり、結果として、格好の区議会批判材料が新人候補に与えられる中、本年4月の選挙を迎えました。

選挙では、多くの新人候補が政務調査費問題を批判、加えて私の地域から保守系無所属の新人が立候補し、同問題を厳しく糾弾する選挙を展開、まさに逆風の吹き荒れる中での選挙でありました。

その様な状況下、貴団体推薦候補として選挙に臨み、龍鼎一自民党品川総支部長、斎藤一人政治連盟理事長はじめ、所属各位の多大なご尽力を頂き、大変厳しい状況ではありましたが、無事5期目の当選を果たすことが出来ました。改めて、貴団体、並びに、所属各位に心から感謝申し上げます。

す。

また、5月25日の区議会臨時会では、第49代品川区議会議長に選出されました。改めて議長の重責を実感する日々であります。今回の区議会議員選挙によって示された政務調査費問題に対する明確な区民意思に対し議会全体がこの問題解決の為、具体的行動を展開し、多くの区民の皆様から支持される議会改革を早急に展開するべく、決意を新たに致しております。

今後も貴団体はじめ、区民意思を的確に把握し、区政に最大限活用しつつ、品川区議会が信頼を取り戻せる様、議会改革に誠心誠意取り組んで参りますので、ご指導、ご鞭撻のほど、心からお願い申し上げます。

ありがとうございました。



石井みどり 城南ブロック 総決起大会

大石知孝

平成19年5月31日（木）午後7時より“大井町・きゅりあん”にて総出席者数305名（品歯政連関係者44名）のもと、石井みどり城南ブロック総決起大会が開催されました。

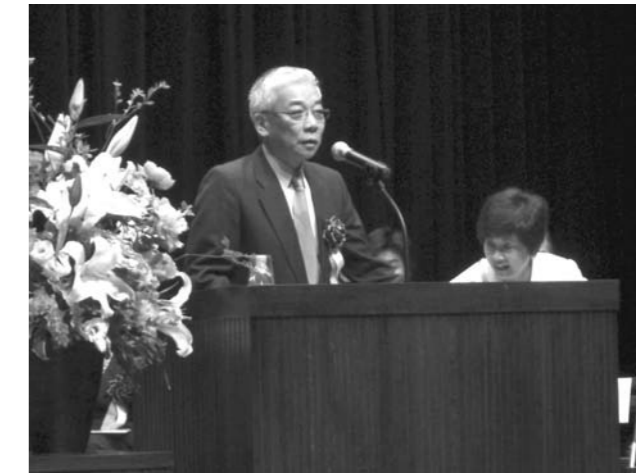
当日は、品川歯科医師政治連盟斎藤一人理事長の開会の辞に始まり、日本歯科医師連盟永山一行会長、東京都歯科医師連盟大曾根正史会長、衆議院、参議院、東京都議会の先生方をはじめ多数の来賓出席者からあたたかい激励のお言葉を戴き、大変盛況な決起大会でありました。その中、石井

みどり候補は開業医の代弁者として、明るく活力のある歯科界に生まれ変わる様、現場の声を国政に伝え、歯科界の為に一生懸命働くと言説していただきました。その言葉を信じて投票所に行かなければと痛感いたしました。

今回の参議院選挙は石井みどりだけの選挙でない事は皆さんもご承知の事とは存じますが、投票日当日は、是非石井みどりに一票を投じ歯科界の将来の為に当選させなければいけないと感じさせられた決起大会でありました。



万代会員の“檄”



挨拶する斎藤理事長